

6. 計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金・預り金を含めている。なお、当期末残高は次表に記載するとおりである。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金は、年度末に役員報酬等規程第7条に基づく常勤役員の退職慰労金及び給与規程第7条に基づく職員の退職金を推算し、計上している。

2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高 (2019年度)	前期末残高 (2018年度)
現 金	24,529	7,923
預 金	20,661,251	17,881,737
合 計	20,685,780	17,889,660
預り金	0	187,686
合 計	0	187,686
次期繰越収支差額	20,685,780	17,701,974